



明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第22回総会資料



2026年5月10日(日)

於：山崎製パン企業年金基金会館大ホール

明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第22回総会・懇親会 次第

第1部 総会

(11:30~12:15)

司会 山室 繁央

- 1 開会のことば 司会
- 2 物故者に対し黙禱 司会
- 3 支部長挨拶 鷹見 秀昭
- 4 ご来賓紹介 司会
- 5 議長選出 鷹見 秀昭
- 6 議事録署名人選出 吉岡 聡子  
笈川 智子
- 7 議事 第1号議案 2025年度 活動報告 金子 明  
第2号議案 2025年度 収支決算報告 時田 徹  
2025年度 監査報告 大越 信夫  
第3号議案 2026年度 活動計画(案) 金子 明  
第4号議案 2026年度 収支予算(案) 時田 徹  
第5号議案 支部役員変更の件 鷹見 秀昭  
報告・連絡事項 鷹見 秀昭
- 8 新役員紹介 鷹見 秀昭
- 9 来賓代表挨拶 千葉県西部支部支部長 山中 勇 様
- 10 閉会のことば 司会
- 11 記念写真 明村 澄雄

(15分休憩)

第2部 懇親会

(12:30~14:30)

司会 笈川 英明

- 1 開会のことば 司会
- 2 功労者花束贈呈 山田憲典 顧問  
行木勝雄 顧問
- 3 乾杯 伊与久美子 名誉支部長
- 4 功労者挨拶
- 5 渡辺衆議院議員挨拶 渡辺博道 衆議院議員
- 6 各地域支部長挨拶
- 7 6 新入会員紹介 (3名)
- 8 7 県議会議員・市議会議員紹介
- 9 8 歓談
- 10 9 アトラクション 手見奈太鼓演奏
- 11 10 校歌斉唱 指揮 伊与久 剛史  
鷹見 秀昭
- 12 11 閉会のことば 司会

## 2025年度 活動報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

### 1. 大学本部関係

- ・ 2025年 7月26日(土) 支部長・幹事長・地域支部長・本部員懇談会 アカデミーホール
- ・ 7月27日(日) 定時代議員総会 アカデミーホール
- ・ 9月27日(土) 支部長・幹事長・地域支部長・本部員懇談会 福井県織協ビル
- 第61回全国校友福井大会前夜祭 ザ・グランユアーズフクイ
- ・ 9月28日(日) 第61回全国校友福井大会 フェニックスプラザ
- ・ 10月26日(日) 第28回ホームカミングデー 駿河台キャンパス

### 2. 西部支部関係

- ・ 2025年 4月20日(日) 第1回西部支部役員会 浦安市美浜公民館
- ・ 5月10日(土) 我孫子地域支部総会 けやきプラザ
- ・ 5月18日(日) 柏地域支部総会 ハート柏迎賓館
- ・ 5月24日(土) 船橋地域支部総会 フローラ船橋
- ・ 6月 1日(日) 松戸地域支部総会 聖徳大学
- ・ 6月14日(土) 浦安地域支部総会 オリエンタルホテル東京ベイ
- ・ 6月28日(土) 流山地域支部総会 ロイヤルガーデンパレス柏日本閣
- ・ 6月28日(土) 千葉県西部支部定時総会 ロイヤルガーデンパレス柏日本閣
- ・ 8月17日(日) 第2回西部支部役員会 浦安市美浜公民館
- ・ 2026年 1月25日(日) 第3回西部支部役員会、新年会 ハート柏迎賓館
- ・ 2026年 3月29日(日) 第4回西部支部役員会 浦安市美浜公民館

### 3. 市川地域支部関係

- ・ 2025年 4月9日(水) 第1回役員会 全日警ホール
- ・ 5月11日(日) 第21回支部総会 山崎製パン企業年金基金会館
- ・ 7月16日(水) 第2回役員会 全日警ホール
- ・ 8月23日(土) 暑気払い 上喜源
- ・ 10月16日(水) 第3回役員会 全日警ホール
- ・ 12月 6日(土) 第4回役員会・役員忘年会 山崎製パン企業年金基金会館
- ・ 2026年 1月 31日(土) 新年会 うえだ別館

### 4. 同好会関係

- ・ ゴルフ同好会 年4回の開催 5/20・7/22・10/21・1/20
- ・ カラオケ同好会 年4回の開催 6/15・9/14・12/14・3/8
- ・ 箱根駅伝応援同好会 2025年10月18日 予選会応援  
※詳細につきましては広報「まつかぜ」をご覧ください。

### 5. 地域貢献活動関係

- ・ 2025年11月3日(月) 第49回市川市民まつりに参加 大洲防災公園

## 2025年度収支決算書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

## 【収入の部】

科目	予算	決算	差額	備考
I 地域支部会費収入	870,000	812,000	-58,000	
1.年会費	390,000	372,000	-18,000	年会費 124名
2.総会会費	480,000	440,000	-40,000	8000円*55人
II 活動収入	650,000	924,900	274,900	新年会会費、市民祭り売上等
III 寄付金収入	70,000	112,000	42,000	他支部お祝い金等
IV 受取利息	10	1,848	1,838	
V 雑収入	500	0	-500	
収入合計	1,590,510	1,850,748	260,238	
マンドリンコンサート繰入金	981,503	981,503	0	
繰越金	179,113	179,113	0	
合計	2,751,126	3,011,364	260,238	

## 【支出の部】

科目	予算	決算	差額	備考
I 活動費	870,000	1,193,982	323,982	
1.地域支部交流費	70,000	60,000	-10,000	他支部お祝い金
2.その他活動費	800,000	1,133,982	333,982	新年会、市民祭り経費、同好会補助
II 広報費	174,000	126,740	-47,260	
1.地域支部会報発行費	150,000	102,740	-47,260	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	24,000	0	ホームページ維持費等
III 運営費	790,000	828,249	38,249	
1.会議費	510,000	553,744	43,744	
(1)支部総会費	480,000	520,860	40,860	会場費 アトラクション費用
(2)役員会費	3,000	2,540	-460	
(3)委員会費	24,000	24,000	0	
(4)業務費	3,000	6,344	3,344	会議開催に伴う連絡通信費等
2.事務費	200,000	257,895	57,895	資料郵送代等
3.慶弔費	80,000	16,610	-63,390	
IV 予備費	50,000	0	-50,000	
支出合計	1,884,000	2,148,971	264,971	
次年度繰越額	867,126	862,393	-4,733	
合計	2,751,126	3,011,364	260,238	

# 監査報告書

明治大学校友会市川地域支部会則第19条1項の定めに従い、2025年度の収支計算書につき、現金出納帳、証憑書類その他これらに関連する帳簿等を監査しました。


また、会務の執行については役員会に出席して状況を把握するとともに、活動報告については担当役員から説明を求め、監査を実施しました。

監査の結果、収支計算書は2025年度における収支の状況を適正に表示しており、会務は会則に準拠し適切妥当に執行されたものであることを認めます。


2026年 4月7日

明治大学校友会市川地域支部

監査委員

湯浅起市良 

監査委員

大越信夫 

## 2026年度 活動計画(案)

(2026年4月1日～2027年3月31日)

1. 第22回市川地域支部総会・懇親会の開催（山崎製パン企業年金基金会館）

- ・ 2026年5月10日(日) 午前11:30～

2. 役員会の開催

- ・ 定例会は3ヶ月に1回、年4回開催予定(必要時には別途開催)

3. 会員の親睦、交流の推進

- ・ 市川地域支部会報「まつかぜ」の発行
- ・ ゴルフ同好会 年4回のコンペ開催
- ・ カラオケ同好会 年4回の例会開催
- ・ 箱根駅伝応援同好会 予選会、正月箱根応援
- ・ 暑気払い 8月22日(土)16時～予定 (上喜源)
- ・ 第62回全国校友徳島大会への参加 11月8日(日)
- ・ 新年会の開催 2027年1月30日(土) 12時～予定 (うえだ別館)

4. 重点活動

- ・ 会員増強活動 : 各会員があらゆる、機会、情報を駆使して、地域の校友を支部の仲間として迎え入れる努力をしていきましょう。
- ・ 2028年秋開催予定、明治大学マンドリン倶楽部第4回市川チャリティコンサート準備開始

5. 大学関係への協力

- ・ 大学協力資金等の募金活動への協力
- ・ 大学賛助となるための必要活動への協力
- ・ 明大ホームカミングデー(10月25日)への協力
- ・ 千葉県西部支部各地域支部の行事への積極的な参加

6. 市川市、地元への協力

- ・ 市民まつり参加予定(11月3日)

## 2026年度収支予算(案)

(2026年4月1日～2027年3月31日)

## 【収入の部】

科目	予算	備考
I 地域支部会費収入	900,000	
1.年会費	420,000	3千円*140人
2.総会会費	480,000	8千円*60人
II 活動収入	900,000	新年会会費(7000円×50名)、市民祭り売上等
III 寄付金収入	70,000	他支部祝い金等
IV 受取利息	4,000	
V 雑収入	500	
収入合計	1,874,500	
繰越金	862,393	
合計	2,736,893	

## 【支出の部】

科目	予算	備考
I 活動費	1,060,000	
1.地域支部交流費	60,000	他支部総会祝い金等
2.その他活動費	1,000,000	新年会(7千円*50人)、市民祭り費用、補助
II 広報費	124,000	
1.地域支部会報発行費	100,000	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	ホームページ維持費等
III 運営費	805,000	
1.会議費	585,000	
(1)支部総会費	550,000	8千円*60人 アトラクション
(2)役員会費	3,000	オンライン会議費用
(3)委員会費	24,000	
(4)業務費	8,000	会議開催に伴う連絡通信費等
2.事務費	200,000	印刷物、資料郵送代等
3.慶弔費	20,000	
IV 予備費	10,000	
支出合計	1,999,000	
次年度繰越額	737,893	
合計	2,736,893	

## 支部役員(案)

	役職	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
特別 役員	顧問	山田 憲典	S35	法			
	顧問	行木 勝雄	S35	法			
	名誉支部長	伊与久 美子	S42	文			
	相談役	伊神 玲子	S27	商			
	相談役	高梨 政夫	S40	商			
	相談役	伊与久 剛史	S42	文			
	相談役	中原 忠良	S46	経営			
支 部 役 員	支部長	鷹見 秀昭	S56	政経			
	支部長代行	阿部 千尋	S56	法			
	副支部長	明村 澄雄	S47	政経			
	副支部長	笈川 英明	S52	経営			
	副支部長	時田 徹	S56	工			
	副支部長	武士田 卓志	S62	法			
	副支部長	木川 正博	S63	政経			
	幹事長	金子 明	H8	商			
	副幹事長	富川 雅晴	H4	商			
	副幹事長	山室 繁央	H7	政経			
	幹事	笈川 智子	S52	経営			
	幹事	鈴木 一暢	S55	法			
	幹事	太田 博元	S56	商			
	幹事	加藤 洋一	S61	政経			
	幹事	榭井 信吾	S62	法			
	幹事	金子 忠幸	H3	商			
	幹事	吉岡 聡子	H7	政経			
	幹事	上田 栄一郎	H8	農			
	幹事	松丸 陽輔	H9	文			
	幹事	上東 涼子	H27	法院			
会計幹事	梅澤 利章	S59	政経				
会計幹事	小川 敦	S62	政経				
監査委員	湯浅 起市郎	S49	工				
監査委員	立花 あゆみ	H19	法				

## 明治大学校友会 市川地域支部会員名簿

・個人情報保護の為、地番と電話番号を記載していません。  
 ・地番と電話番号を知りたい方は支部長又は幹事長までお問合せ下さい。

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
1	伊神 玲子	S27	商			
2	佐藤 要太郎	S29	商			
3	瀧澤 幹男	S31	経営			
4	萩原 守夫	S31	商			
5	千葉 昭司	S32	政経			
6	鶴岡 正雄	S32	商			
7	石橋 正光	S33	商			
8	砂山 保郎	S33	商			
9	田中 薫	S33	法			
10	千葉 良二	S33	商			
11	阿部 晃	S34	経営			
12	鈴木 宣男	S34	政経			
13	行木 勝雄	S35	法			
14	宮崎 宏	S35	商			
15	山田 憲典	S35	法			
16	田中 一彦	S36	商			
17	山崎 敬生	S36	商			
18	齋藤 武	S36	政経			
19	芹川 惠一	S37	商			
20	星野 隆	S37	政経			
21	小田 隆造	S38	商			
22	鳥飼 好男	S38	商			
23	石毛 裕耕	S39	文			
24	井内 幸雄	S39	政経			
25	川島 重雄	S39	政経			
26	石川 守也	S40	法			
27	鈴木 吉則	S40	法			
28	関 勝治	S40	政経			
29	高梨 政夫	S40	商			
30	大西 勇	S41	政経			
31	齋藤 信義	S41	工			
32	須賀 明	S41	政経			
33	米山 功	S41	法			
34	飯塚 哲夫	S42	経営			
35	井上 喜久男	S42	経営			
36	伊与久 剛史	S42	文			

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
37	伊与久 美子	S42	文			
38	河野 忠晴	S42	農			
39	橋詰 一彦	S42	政経			
40	堀 静雄	S42	経営			
41	茂呂 三男	S42	法			
42	内田 正彦	S43	文			
43	橋本 剛	S44	政経			
44	大越 信夫	S45	政経			
45	登坂 一朗	S45	政経			
46	吉田 育生	S45	法			
47	宇田川 純一	S46	農			
48	桑原 信	S46	政経			
49	中原 忠良	S46	経営			
50	本間 雄司	S46	工			
51	吉野 伸一	S46	商			
52	明村 澄雄	S47	政経			
53	大場 洋一	S48	農			
54	坂巻 幸夫	S48	法			
55	里村 清隆	S48	商			
56	戸田 正人	S48	工			
57	土橋 敏雄	S48	経営			
58	湯浅 起市郎	S49	工			
59	小島 昭彦	S50	商			
60	戸邊 寛	S50	法			
61	柳田 好明	S50	政経			
62	入江 誠一	S51	経営			
63	渡辺 博道	S51	大学院			
64	笈川 智子	S52	経営			
65	笈川 英明	S52	経営			
66	高橋 一郎	S52	工			
67	二見 昭	S52	経営			
68	吉田 健	S53	経営			
69	伊藤 祐介	S55	法			
70	滝口 利子	S55	商			
71	野口 克子	S55	法			
72	鈴木 一暢	S55	法			
73	阿部 千尋	S56	法			
74	池本 克己	S56	政経			
75	今野 義昭	S56	商			

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
76	鷹見 秀昭	S56	政経			
77	時田 徹	S56	工			
78	轟 正昭	S56	法			
79	中田 聡子	S56	政経			
80	吉野 芳明	S56	法			
81	太田 博元	S56	商			
82	長森 稔明	S57	法			
83	藤信 美紀子	S57	法			
84	鈴木 則子	S58	文			
85	齋藤 貢作	S58	商			
86	市川 眞純	S59	経営			
87	川村 日出樹	S59	政経			
88	梅澤 利章	S59	政経			
89	川島 康男	S60	商			
90	湯島 文彦	S60	政経			
91	加藤 洋一	S61	政経			
92	河合 憲二	S61	商			
93	本住 敏	S61	法			
94	安藤 彰彦	S62	商			
95	小川 敦	S62	政経			
96	武士田 卓志	S62	法			
97	榎井 信吾	S62	法			
98	新井 宏幸	S63	経営			
99	木川 正博	S63	政経			
100	清水 裕子	S63	文			
101	相良 宏介	S63	文			
102	杉沢 秀一	H1	工			
103	大陽 照弘	H1	政経			
104	細田 伸一	H1	法			
105	安藤 裕之	H1	経営			
106	神田 琴絵	H2	工			
107	大塚 昌吾	H2	法			
108	金子 忠幸	H3	商			
109	神山 英樹	H3	法			
110	富川 雅晴	H4	商			
111	平野 喜彦	H4	商			
112	山室 繁央	H7	政経			
113	吉岡 聡子	H7	政経			
114	太田 淳一	H7	商			

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
115	大木 英之	R7	法			
116	上田 栄一郎	H8	農			
117	金子 明	H8	商			
118	松丸 陽輔	H9	文			
119	小山田 直人	H10	理工			
120	松永 鉄平	H10	商			
121	今井 智茂	H11	商			
122	大坪 恭也	H11	商			
123	武田 隆志	H12	政経			
124	羽染 和仁	H12	法			
125	高橋 亮平	H13	理工			
126	通川 結実	H14	短法			
127	橋本 佳	H16	法			
128	城和 宗一郎	H17	商			
129	立花 あゆみ	H19	法			
130	石川 隆英	H20	法			
131	田中 幸太郎	H22	大学院			
132	土屋 正順	H27	法			
133	土屋 彩希	H27	情報			
134	紙屋 宏志	R27	法			
135	上東 涼子	H28	法院			
136	阿部 裕貴	R4	文			
137	宮本 珠妃	R4	法			
138	守屋 海沙	R7	理工院			
139	田中 博章	R7	文			

# 心を熱き!! 謳え

## 明治大学校歌・應援歌集

### 明治大学應援團

#### 明治大学校歌

児玉花外 作詩  
山田耕作 作曲

#### 一 白雲なびく駿河台

眉秀でたる若人が  
撞くや時代の暁の鐘  
文化の潮みちびきて  
遂げし維新の榮になふ  
明治その名ぞ我等が母校  
明治その名ぞ我等が母校

#### 二 権利自由の揺籃の

歴史は古く今もなほ  
強き光に輝けり  
独立自治の旗翳し  
高き理想の道を行く  
我等が健児の意気をは知るや  
我等が健児の意気をは知るや

#### 三 霊峰不二を仰ぎつつ

我等に燃ゆる希望あり  
いでや東亜の一角に  
時代の夢を破るべく  
正義の鐘を打ち鳴らさむ  
正義の鐘を打ち鳴らさむ

#### 明治大学校歌

「白雲なびく駿河台……」の名文句、名調子による我が明治大学の校歌は、日本三大校歌の、一つに数えられ、全国津々浦々に知れ渡っている。又、校歌物語を引用すると……

一九二十年の春、当時まだ学生であった武田猛氏（元明治大学総長）と級友 牛尾哲造氏とが中心となつて、校歌を作成することになった。そして作詞を詩人 児玉花外先生に、作曲は当時楽壇のホープとして注目されていた、山田耕作先生に依頼することとなり、この年の秋、隅田川の大学対抗ボートレースで初めて全学生の校歌として発表された。等、等、

そのエピソードは波乱に満ち、維新以来先哲のあるいた幾多の伝統の重みが格調高く伝わってくる。

神宮球場で勝利の瞬間に聞く校歌は、明大生である喜びを誇るかの如く力強く鳴り響くのである。



発行：明治大学校友会 千葉県西部支部 市川地域支部